

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成25年5月16日(2013.5.16)

【公表番号】特表2012-523431(P2012-523431A)

【公表日】平成24年10月4日(2012.10.4)

【年通号数】公開・登録公報2012-040

【出願番号】特願2012-504881(P2012-504881)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/445 (2006.01)

A 6 1 P 25/28 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 P 3/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/445

A 6 1 P 25/28

A 6 1 P 43/00 1 2 3

A 6 1 P 3/00

【手続補正書】

【提出日】平成25年3月27日(2013.3.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

リソソーム蓄積障害を発症する危険性があるか、または中枢神経系の変性障害であると診断された患者においてそれを予防および/または治療するための方法であって、それを必要としている患者に、5-(フルオロメチル)ピペルジン-3,4-ジオール、5-(クロロメチル)ピペルジン-3,4-ジオール、またはこれらの薬学的に許容可能な塩、溶媒和物もしくはプロドラッグ、またはこれらの2つ以上の任意の組み合わせである有効量の治療薬を投与することを含む方法。

【請求項2】

(3R,4R,5R)-5-(フルオロメチル)ピペルジン-3,4-ジオール、またはその薬学的に許容可能な塩、溶媒和物もしくはプロドラッグを投与することを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

(3R,4R,5S)-5-(クロロメチル)ピペルジン-3,4-ジオール、またはその薬学的に許容可能な塩、溶媒和物もしくはプロドラッグを投与することを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記リソソーム蓄積障害が、糖脂質、スフィンゴ糖脂質およびグルコセレブロシドからなる群から選択される少なくとも1つの蓄積に関連する、請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記リソソーム蓄積障害がグルコセレブロシダーゼの欠乏に関連する、請求項1に記載の方法。

【請求項6】

前記リソソーム蓄積障害がグルコセレブロシダーゼの変異に関連する、請求項1に記載

の方法。

【請求項 7】

前記リソゾーム蓄積障害がニーマンピック病またはゴーシェ病である、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

さらに、有効量の少なくとも 1 つの他の治療薬を投与することを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

前記少なくとも 1 つの他の治療薬がイミグルセラーゼまたは 1 , 5 - (ブチルイミノ)

- 1 , 5 - ジデオキシ - D - グルシトールである、請求項 8 に記載の方法。